

質問に対する回答について

工事名) 八戸自動車道 楡引馬淵川橋耐震補強工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回答
1	<p>特記仕様書 25-2 構造物掘削について 構造物掘削 特殊部 K 及び特殊部 O において、鋼矢板打込みが共に（リース品）とあります。リースした場合の返却品が V L 型で 9 m 未満、Ⅲ型では 5m 未満となった場合、短尺スクラップとなりますが、本工事では、出荷の段階でそれより短い寸法で切断、継手加工を施すため、リース扱いにはならず、すべて購入品になると思われます。これについて、契約後の変更協議の対象になると考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>特記仕様書 25-2-1 に示すとおり、構造物掘削 特殊部 K 及び特殊部 O の施工に使用する鋼矢板については、リース品です。リース品の返却にあたり、スクラップ長以下となる部材については、不足弁償金を計上願います。 変更が必要となった場合は、監督員と協議により定めるものとします。</p>